

開催のご案内

保安通信協会HPからお申し込みください。

第17回 保安電子通信技術 セミナー・展示会

事件・事故・災害につよく、人にやさしい社会へ

本セミナー・展示会は、警察、検察、消防、海上保安等の各機関の関係者をはじめ、関係各省庁、民間企業、大学等の関係者の皆様を対象としたセミナー・展示会です。講演、機器展示等を通じて、事件、事故、災害対策、犯罪捜査等に役立つ映像、情報分析、生成AI、デジタル・フォレンジック等に関する最新技術をご紹介します、国民生活の安全、安心のさらなる向上に資することを目的としています。

開催日

令和8年2月3日(火)

会場

東京国際フォーラム 東京都千代田区丸の内3-5-1

受付

ホール E1 ロビー 8:30~17:00
(ホール棟 E1 地下2階)

参加方法

事前登録制・入場無料

参加お申し込みは、下記URLから。

<https://www.hotsukyo.or.jp/tech/seminar/017/>



セミナー

ホール E1 9:20~16:25
(ホール棟 E1 地下2階)
※セミナーは、官公庁等の職員ほか関係者の方のみ聴講可能

展示会

ホール E1 11:00~17:30
(ホール棟 E1 地下2階)

お問合せ

一般財団法人保安通信協会 保安通信部
☎ 03-6381-3101

主催

一般財団法人保安通信協会

後援

警察庁/最高検察庁/総務省消防庁/海上保安庁

講演・セミナープログラム (予定) 9:20~16:25

ホールE1 セミナー会場 1

テーマ
1

事件、事故、災害時等における映像、ビッグデータ、ドローン等最新技術の活用

9:30~9:40

オープニング

講演・セミナー開催の挨拶
一般財団法人 保安通信協会理事長

金井 洋



9:40~10:05

基調講演1

「警察情報通信について ~災害、事件、事故等における警察活動を支える~ (仮題)」
警察庁長官官房通信基盤課通信運用室長

川口 晃



10:10~10:35

基調講演2

「防災情報の伝達について (現状と課題) (仮題)」
総務省消防庁国民保護・防災部
防災課防災情報室長

西室 洋介



10:40~11:20

特別講演1

「小型無人飛行機 (ドローン) の災害利用
および社会実装への現状と課題 (仮題)」
日本UAS産業振興協議会 理事長
東京大学特任教授、名誉教授

鈴木 真二



11:25~12:05

基調講演3

「画像捜査の試み Part3 (仮題)」
神奈川県警察本部
刑事部刑事総務課捜査支援室
警察庁指定広域技能指導官

若松 高一郎



Image Insight

休憩

13:00~13:40

特別講演2

「ドローンの導入にともなう組織的な影響とその対処 (仮題)」
国立研究開発法人防災科学技術研究所 巨大地震災害研究領域
地震津波複合災害研究部門主任専門研究員
自然災害情報室長

内山 庄一郎



13:45~14:10

企業セミナー1

「ディープフェイク検知ソリューションとその応用 (仮題)」
株式会社NTTデータ
テクニカルコンサルティング事業本部
インダストリアルセールス事業部
テクニカルグレード

新宮 義之



14:15~14:55

基調講演4

「警察基盤強化のためのDXと予算獲得のコツ (仮題)」
岡山理科大学学生支援機構情報基盤センター教授
一般社団法人治安防災研究機構代表理事

平田 豊



15:00~15:25

基調講演5

「初動警察活動について (仮題)」
警察庁生活安全局生活安全企画課
地域警察指導室長

宮関 真由美



15:30~15:55

基調講演6

「技術政策の推進による警察活動の高度化 (仮題)」
警察庁長官官房技術企画課
先端技術導入企画室長

尾崎 浩一



16:00~16:25

企業セミナー2

「未来を共創する映像DX—ソリトンが描く
社会イノベーション (仮題)」
株式会社ソリトンシステムズ
映像コミュニケーション事業部 営業部
営業グループ部長

浅尾 英雅



ホールE1 セミナー会場 2

テーマ
2

デジタル・フォレンジックにおける最新技術の活用

9:20~9:30

オープニング

講演・セミナー開催の挨拶
一般財団法人 保安通信協会理事長

金井 洋



9:30~9:55

基調講演1

「警察における情報技術解析の最新動向 (仮題)」
警察庁サイバー警察局情報技術解析課長

種田 英明



10:00~10:25

基調講演2

「海上保安庁における情報技術解析の
最新の動向について (仮題)」
海上保安庁総務部情報通信課
システム管理室 専門官

田島 弘幸



10:30~11:10

特別講演1

「AIと日本人の安心安全と正義 (仮題)」
東京都立大学名誉教授

前田 雅英



11:15~11:55

特別講演2

「生成AI・ディープフェイクの証拠法への影響 (仮題)」
田辺総合法律事務所パートナー弁護士
日弁連刑事弁護センター幹事 (刑事手続IT化PT)
保安通信協会調査研究部会DF分科会委員

吉峯 耕平



12:00~12:40

事前収録映像
特別講演3

「デジタル・フォレンジックの技術動向」
デジタル・フォレンジック研究会会長
立命館大学情報理工学部教授

上原 哲太郎
(事前収録映像)



12:45~13:25

特別講演4

「仮想通貨投資詐欺の実態と特定のための
証拠収集方法 (仮題)」
一般社団法人日本ハッカー協会代表理事

杉浦 隆幸



13:30~14:10

特別講演5

「犯罪捜査におけるSNSの活用とその課題 (仮題)」
筑波大学
ビジネスサイエンス系准教授

尾崎 愛美



14:15~14:40

基調講演3

「サイバー犯罪及びデジタルフォレンジック
分野における検察の取組」
最高検察庁
先端犯罪検察ユニット (JPEC) 室長検事

上原 龍



14:45~15:10

基調講演4

「我が国におけるサイバーセキュリティ
政策について (仮題)」
内閣官房国家サイバー統括室
内閣参事官

田村 亮平



15:15~15:55

特別講演6

「サイバー攻撃被害からの学び (仮題)」
西村あさひ法律事務所・外国法共同事業パートナー弁護士
日弁連情報セキュリティWG 委員
デジタル・フォレンジック研究会 理事

北條 孝佳



16:00~16:25

基調講演5

「サイバー空間における脅威情勢と
警察の取組 (仮題)」
警察庁サイバー警察局長

逢阪 貴士



※本セミナーへの参加 (会場における視聴・オンライン視聴) は「特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会」で実施・認定を行う「DF実務者資格認定試験 (CDFP-P)」の継続教育 (CPE) ポイントの申請対象となります。

オンライン
視聴

講演状況を収録し、官公庁等の職員ほか関係者の方へ
後日 (3月) ご視聴いただけるよう準備いたします。
(後日、視聴用URLをメールにてご案内いたします。)

展示会場・出展社一覧 (ゾーン別・ブース順) (予定)

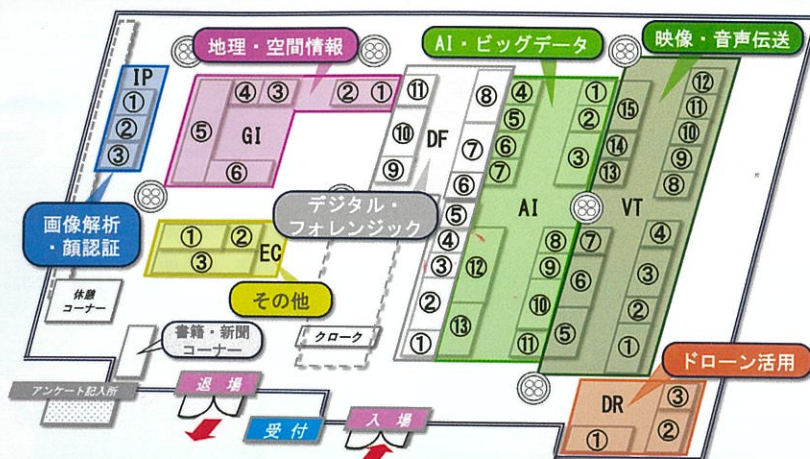
11:00~17:30

展示会場 レイアウト

展示会場
11:00~17:30

書籍・新聞コーナー (出版社 4社)

法執行機関向けの書籍、新聞等の展示・販売等
(株)教育システム、(株)電波タイムス社、
東京法令出版(株)、(株)日刊警察新聞社、



展示会場は、
一方通行です。

ドローン活用ゾーン

DR 1	KDDI(株)	ドローンによるマルチモデルLLM活用 スマートフォンを用いた高精細映像のリアルタイム圧縮・伝送
DR 2	西尾レントオール(株)	除雪ドローン、機動警備ドローン
DR 3	NTTドコモ ビジネス(株)(II)	展示会では2025年3月に発表された「LTE上利用プラン」の新料金 プランと2025年9月に提供開始したオプションサービスであるワイド オプションが見所です。

映像・音声伝送ゾーン

VT 1	パナソニックコネク(株)	カメラ映像の利活用①ウェアラブルカメラ・ミリ波レーダー等の 最新機器 ②映像伝送技術 ③クラウド映像共有プラットフォーム ④画像解析技術
VT 2	(株)CSR	モトローラ・ソリューションズが提案するビデオセキュリティをボディ・ カメラ(BWC)を中心に紹介
VT 3	エーティ コミュニケーションズ(株)	衛星通信アンテナなど
VT 4	ストアネット(株)	よう型型車番認識装置リアルタイムナンバー通報システム、レーザー 式夜間長距離撮影型画像部
VT 5	池上通信機(株)	AI画像認識による映像監視ソリューション
VT 6	日本ラッド(株)	撮影から配信、切り替え、フリーレイアウト表示、AIによる画像解析、 録画までトータルに行える機器・映像システムをご提案いたします。
VT 7	(株)レッツ・ コーポレーション	捜査用資材各種
VT 8	(株)東通 インターナショナル	ヘリから現場を素早く臨場感ある映像で捉えるカメラ防振装置 「CINEFLEX」、重量物を高所に展開するボールシステム、野外活動用 照明機材を紹介。
VT 9	(株)東陽テクニカ(I)	ヘリ・ドローン搭載用カメラ、カウンタードローンシステム等を展示
VT 10	(株)ケルコ電子システム	カメラ
VT 11	(株)佳来興産	車底捜査用ロボット:車の下や人の入りにくい場所の不審物の捜査や 災害時の被災者の捜索用ロボット
VT 12	(株)ソリトンシステムズ	公共機関に多く導入実績のある、閉域網対応の携帯キャリア回線や 衛星回線を使用したリアルタイム映像通信システムの展示・デモン ストラーション。
VT 13	NTTドコモ ビジネス(株)(I)	街を走行する車両のドライブレコーダーを活用し、任意の場所の 「いま」を取得することが出来る大規模映像プラットフォーム「モビ スキヤ」をご紹介します。
VT 14	(株)テクノマセマティカル	現場映像伝送システム(リアルタイム監視/指揮が可能な低遅延伝 送装置)及び映像捜査の効率を向上させる映像鮮明化アプリを 展示いたします。
VT 15	ソニーマーケティング(株)	ミラーレス一眼α7シリーズ、高速・低遅延映像伝送を実現する ポータブルデータトランスミッターとAI映像解析サービスの展示を 行います。

地理・空間情報ゾーン

GI 1	(株)Geolocation Technology	WAVE Detection 及び アクセスポイント検索サービス
GI 2	(株)ゼンリン	住宅地図他データコンテンツ群、3D データ、交通規制情報整備他
GI 3	(株)インフォマティクス	捜査支援向け地図システム、最新GIS技術情報
GI 4	(株)東陽テクニカ(II)	「特許技術を利用した画像による“国産”高精度三次元測量シス テム」画像をデータ化することで、少ないデータ量で地物の位置・ 面積などが計測可能
GI 5	(株)ジェイ・ビー・ システムズ	3D点群データ、ドローン空撮画像等活用の事故事件等捜査支援 システム
GI 6	(株)トスコ	ドライブレコーダーの映像再生ソフトの地図統合型動画プレイヤーと、 警察向けクラウド生成AIのデモ展示を行います。

画像解析・顔認証ゾーン

IP 1	(株)ムサシ	あらゆる監視カメラの映像を、より柔軟に、そしてスピーディーに処理 します。
IP 2	(株)ノビタス	高性能画像解析ソフト、再生アシスト(人物検知) 他
IP 3	(株)ユニバーサル コンピュータ研究所	高性能映像鮮明化装置、監視カメラ映像の録画データ保管システム、 テロ対策レベル高性能外周警備システム「SOLPAK」

AI・ビッグデータゾーン

AI 1	(株)NTTデータ	弊社独自開発の言語解析エンジン「なすき」を活用し、X(旧Twitter) の投稿から事件・事故・災害等の情報を可視化する分析サービス をご紹介します。
AI 2	レッドハット(株)	誰もが自由にAI開発を始められる環境と、警察業務におけるAI活用 を支えるオープンソース基盤についてご紹介します。
AI 3	(株)コア	BCP防災ソリューション
AI 4	NTT東日本(株)	ディープフェイク検知ツールの展示。AIにより生成された高度なフェイク コンテンツを人間の目ではなくAIで見抜く技術を紹介いたします。
AI 5	(株)JX通信社	SNS等のビッグデータから事件・事故・災害等の情報をAIで即時検知・ 配信し、報道機関・自治体・警察等に活用される「FASTALERT」を 展示。
AI 6	シストランジャパン(同)	オンプレミス型AI翻訳(多言語検出対応)/社内検索AIエージェント (内部資料検索探索)/データ統合型AI分析プラットフォーム (相関関係可視化等)
AI 7	Babel Street Rosette(株)	見えない脅威を可視化する多言語・多ソースOSINT/Babel Insights(生成AI・AIチャット・SNS分析で効率運用)
AI 8	(株)アニモ	安全・安心に貢献する音声・音響技術をコンセプトに音響分析による 故障検知、災害時の情報配信や犯罪捜査等を支援する製品、分析 サービス等をご紹介します。
AI 9	日鉄ソリューションズ(株)	SNSデータ収集解析・画像解析ツール(画像内容抽出・画像位置 判別等)
AI 10	日本アイ・ビー・エム(株)	予測や捜査支援、手続き自動化などでAI・ビッグデータが活用され、 警察業務のあり方を変えつつある中、IBMが支援する技術や事例を 解説します。
AI 11	シスコシステムズ(同)	AI時代に向けて再定義する、高度に保護された通信基盤と統合 可視化プラットフォーム
AI 12	日本オラクル(株)	未来の安全安心を目指して AIを効果的に活用できる警察業務支援テクノロジーのご紹介
AI 13	日本電気(株)	AIを活用した高度化・効率化ソリューション

デジタル・フォレンジックゾーン

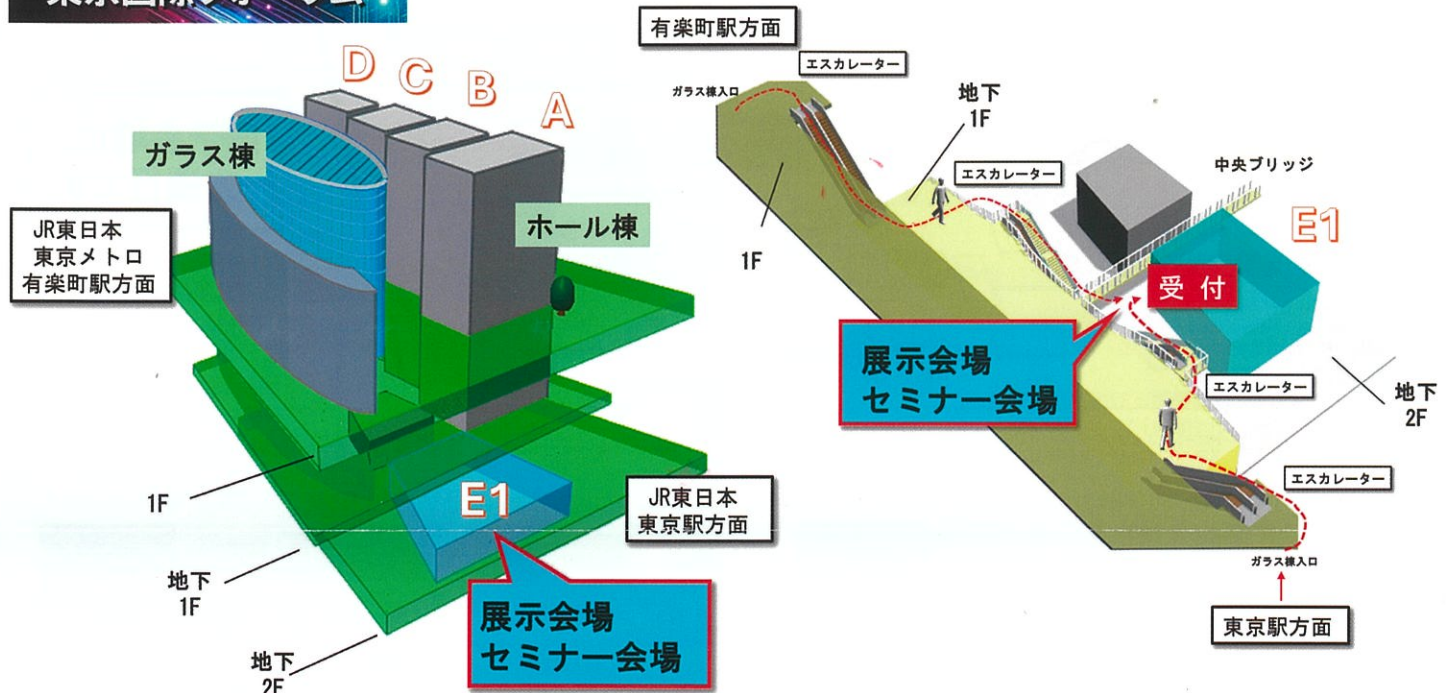
DF 1	AIデータ(株)/ 情報技術開発(株)	モバイル用フォレンジックソフト(MK Analyzer, AndrEx3)や動画 復元、画像鮮明化ソフト、ターゲットのプロファイルや関係性を分析す る調査支援ツール(Penlink)を展示
DF 2	MSAB Japan(株)	モバイルフォレンジックの最新技術、最新製品を展示いたします。コン ピュータ、車のフォレンジックについてもブースで紹介しております。
DF 3	(株)ケイ・オール	メモリなど底面電極実装部品のリワーク技術
DF 4	フューチャーセキュア ウェーブ(株)	コンピュータフォレンジックツールとして著名なX-Ways Forensics とツールのハンズオントレーニングやフォレンジック教育等のセキュ リティソリューションをご紹介します。
DF 5	アドバンスデザイン(株)	HDD/SSD 診断・復旧ツール「Atola Insight Forensic」等の証拠 保全製品、磁気データ消去・物理破壊装置等の情報漏えい防止対策 ツールの紹介
DF 6	(株)サイバーディフェンス 研究所	サイバーセキュリティ関連のサービス及び教育をご紹介します。
DF 7	A1データ(株)	SSDなどの媒体に保存された機密情報を、国際基準に準拠した物理 破壊によって完全に消去し、情報漏洩リスクを根本から排除します。
DF 8	(株)FRONTEO/(株)S2W	AIレビュープラットフォームKIBIT XAMINER、サイバー犯罪捜査 プラットフォームXarvis/Quaxar
DF 9	(株)ワイ・イー・シー	デジタルフォレンジック関連機器・ソフトウェア
DF 10	クオリティネット(株)	最新の証拠保全ツール、スマートフォン、PCの解析が可能なフォレン ジックツール、またトレーニングサービスをブースにてご紹介させてい たします。
DF 11	(株)くまなんピーシーネット	WDR Forensic 各製品、PC-3000JAPAN 各製品、 WinDiskRescue(WDR Forensic 証拠保全サービス)

その他ゾーン

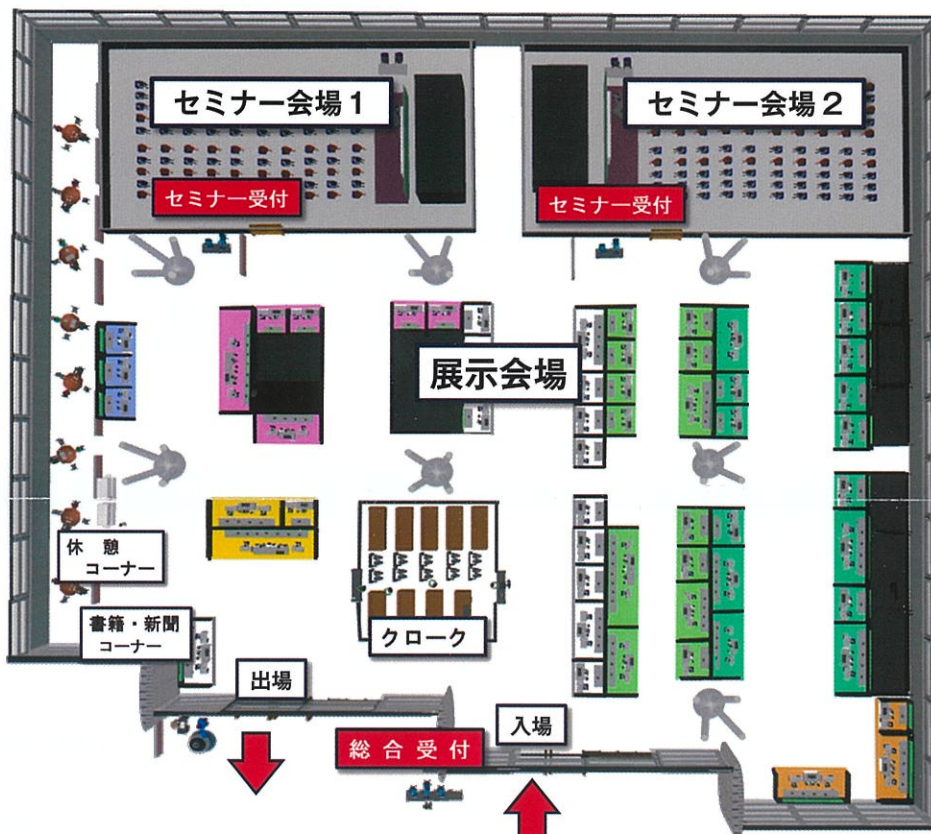
EC 1	(株)三球電機製作所	事件や事故、災害時の皆様の活動を支援します。各所の通信網で活用 される拠点間の無線通信用リモコン端末群を展示します。皆様の 「欲し」を実現します。
EC 2	NTTテクノクロス(株)	お待たせしました!ネットワーク分離環境でデータをセキュアで簡単に 移動できる「データブリッジ」の再販が始まります。ぜひ手に取って ご確認ください。
EC 3	サン電子(株)	OSINT、暗号資産フォレンジック、セキュリティスコアリング、脅威 インテリジェンス、モバイルフォレンジック、偽証情報等最新の技術を ご紹介します。

会場のご案内

東京国際フォーラム



会場MAP 【ホールE1】



セミナー・展示会では、QRコードによる入場管理を行います。
 参加申込いただいた方は、入場証（QRコード付き）を印字し、当日は、本入場証を
 必ずお持ちください。また、ケース内に入れる名刺をご用意ください。
 なお、セミナー会場及び展示会場で来場者が多数の場合は、入場を制限する
 ことがありますので、予めご承知おきください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

